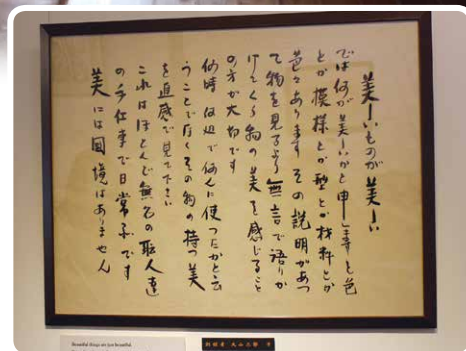


# 松本市立博物館分館 松本民芸館 (松本市)



美ヶ原温泉の近くにある松本民芸館は、柳宗悦の民芸運動に共感した丸山太郎によって、昭和37年に創館されました。民芸とは『民衆の工芸』の略で、くらしの中で使われる手仕事による日用品のことを指し、それらの品に美しさを見出し、活用しようとしたのが民芸運動です。丸山が日本や世界のあちこちを旅して集めた展示品は、そのほとんどが無名の職人たちが手作業でつくったものです。展示スペースの入口に飾られたメッセージには「美しいものが美しい」とあり、その思いを大切に松本民芸館の展示には、説明書きがありません。先入観を持たずに、自身の目で見て感じ、お気に入りの品を見つけてみませんか。



展示室の様子



松本だるま



卵殻貼柏盆

**Memo**

民芸品を集める旅の様子を記した丸山太郎の著書「旅の鞆」に登場する品を集めた企画展を開催中です。～7/9(日)

丸山太郎は工芸作家でもありました。卵の殻を使った独自の手法でつくられた作品。

## ご利用案内

### 観覧料

大人(高校生以上)…310円  
小人(中学生以下)…無料

### 休館日

毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日)  
年末年始(12月29日～1月3日)

### 開館時間

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

### 駐車場

民芸館前に4台 第2駐車場15台

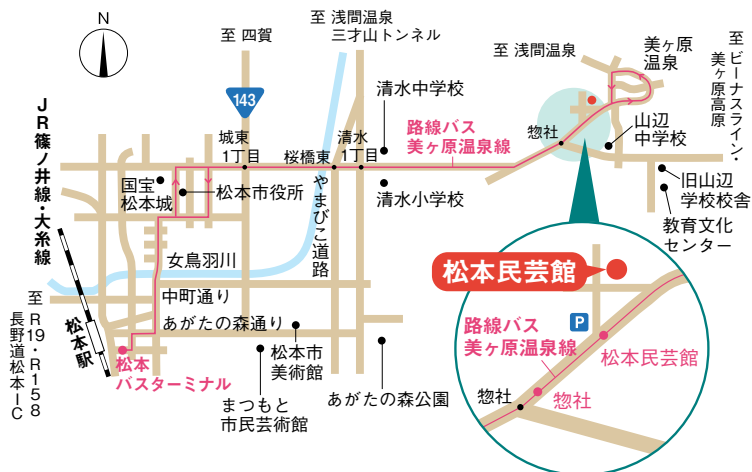
### お問い合わせ

松本市立博物館分館 松本民芸館

[TEL/FAX] 0263-33-1569

[URL] <https://matsu-haku.com/mingei/>

## 交通案内



▶住所: 〒390-0221 松本市里山辺1313-1

▶長野道松本ICから美ヶ原温泉方面へ車で約20分

▶松本バスターミナルから美ヶ原温泉行バス「松本民芸館」下車、徒歩3分